

2021 年度他機関の賞・助成金の推薦候補者募集

運営会議

本会では、他の機関が贈呈する賞や助成金に対して、会員諸氏の優れた研究業績を推薦しています。本会を指名して推薦依頼があった下記につき、推薦を希望する会員各位は、申請財団所定の申請用紙を用い、本会締切日までに一式をお送り下さい（簡易書留または宅配便）。申請者の業績内容を審査した上で、推薦候補者となられた方について推薦いたします。

なお、今年度の実施が未定のものにつきましては、昨年度の要項に準じて記載してあります。必ず関係機関に照会（締切日、受賞対象分野、助成金の趣旨及び内容等）の上、必要書類を各自でご準備下さい。記載のないものにつきましては、**提出先締切日の2ヵ月前を本会締切日（必着）**とします（応募書類は返却いたしません）。

提出先 101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5 日本化学会 他機関賞係

2021 年 4 月 1 日現在

賞名	授賞団体	本会推薦件数	提出先締切日	本会締切日(必着)	賞金/助成額等	申請資格
島津賞	(財)島津科学技術振興財団 〒604-8445 京都市中京区西ノ京徳大寺町 1 TEL 075-823-3240 FAX 075-823-3241 https://www.shimadzu.co.jp/SSF	定めなし	7月31日	5月31日	1件 賞状、賞牌、副賞 500万円	科学技術、主として科学計測に係る領域で基礎的研究および応用・実用化研究において、著しい成果をあげた功労者。 ※写真データは本会審査後、推薦候補者になられた方に追って提出いただきます。
島津奨励賞	同上	定めなし	7月31日	5月31日	3件以内 トロフィ、副賞 100万円	科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究および応用・実用化研究において独創的成果をあげ、かつその研究の発展が期待される毎事業年度の公募開始時において45歳以下の研究者。 ※写真データは本会審査後、推薦候補者になられた方に追って提出いただきます。
上原賞	(財)上原記念生命科学財団 〒171-0033 豊島区高田 3-26-3 TEL 03-3985-3500 FAX 03-3982-5613 https://www.ueharazaidan.or.jp	1件	9月3日	7月12日	2件以内 正賞(金牌)、副賞 3,000万円	生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する次の分野において、独創的な内容の研究に従事し、本分野の研究の進展に顕著な功績をあげ、活躍中の研究者。(1) 東洋医学、体力医学、社会医学、栄養学、薬学一般、(2) 基礎医学(上記以外)、(3) 臨床医学(同)、(4) 生命科学と他分野との融合領域(生体情報学、生体医工学、生体材料学など)。文化勲章受章者、文化功労者および日本学士院賞受賞者は対象から除く。
本多記念賞	(財)本多記念会 〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1 東北大学金属材料研究所内 TEL 022-215-2868 http://hondakinenkai.or.jp/	1件	9月11日	7月12日	1件 金メダル、副賞 200万円	わが国に国籍を有する者で、理工学、特に金属及びその周辺材料に関連する研究を行い、基礎または応用面において優れた成果をあげ、科学文化の進展に卓抜な貢献をした者。団体は受賞対象としない。
本多フロンティア賞	同上	1件	9月11日	7月12日	2件以内 副賞 50万円	理工学、特に金属材料などの無機材料、有機材料及びこれらの複合材料の3分野のいずれかの分野において、学術面あるいは技術面において画期的な発見または発明を行った者。団体は受賞対象としない。
井上学術賞	(財)井上科学振興財団 〒150-0036 渋谷区南平台町 15-15 南平台今井ビル 601	2件以内	9月20日	7月12日	5件以内 賞状、金メダル、副賞 200	自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績をあげた研究者で、その年の9月20日現在の年齢が50歳未満の者。

賞名	授賞団体	本会推薦件数	提出先締切日	本会締切日(必着)	賞金/助成額等	申請資格
	TEL 03-3477-2738 FAX 03-3477-2747 http://www.inoue-zaidan.or.jp/				万円	
内藤記念科学振興賞	(財)内藤記念科学振興財団 〒113-0033 文京区本郷 3-42-6 NKDビル 8階 TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917 https://www.naito-f.or.jp/jp/index.php	1件	9月24日	7月12日	1件 金メダル、 副賞 1,000 万円	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究において、独創的テーマに取り組み、進歩発展に顕著な功績を挙げた研究者。
東レ科学技術賞	(財)東レ科学振興会 〒103-0021 中央区日本橋本石町 3-3-16 日本橋室町ビル TEL 03-6262-1655 FAX 03-6262-1901 http://www.toray-sf.or.jp/	2件	10月9日	8月6日	2件 賞状、 金メダル、 賞金 500 万円	学術上の業績が顕著な方、学術上重要な発見をした方、効果が大きい重要な発明をした方、技術上重要な問題を解決して、技術の進歩に大きく貢献した方。 ※推薦を受けた候補者は2年間選考の対象になります。
東レ科学技術研究助成	同上	2件	10月9日	8月6日	10件程度 1件 3,000 万円程度 まで、総額 1億 3,000 万円	自らのアイデアで萌芽的研究に従事しており、今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者(原則として推薦時45歳以下)。本助成が重要かつ中心的な研究費と位置づけられ、これにより申請研究が格段に進展すると期待されることが要件。
鹿島学術研究助成	(財)鹿島学術振興財団 〒107-8502 港区赤坂 6-5-30 TEL 03-3584-7418 FAX 03-5561-2016 https://www.kajima-f.or.jp	定めなし	11月20日	9月17日	1件 300 万円以内 総額 6,000 万円(1カ 年)	(1)都市・居住環境の向上、(2)国土・資源の有効利用、(3)防災・危機管理の推進、(4)文化・自然環境の保全による国民生活の向上への寄与が期待される研究。公的機関所属の常勤研究者、または常勤研究者から構成される研究グループ。
藤原賞	(財)藤原科学財団 〒104-0061 中央区銀座 3-7-12 王子不動産銀座ビル 6階 TEL 03-3561-7736 FAX 03-3561-7860 https://www.fujizai.or.jp/	定めなし	12月15日	10月15日	2件 賞状、賞 牌、 副賞 1,000 万円	我が国の国籍を有し、かつ日本在住で、自然科学分野で科学技術の発展に卓越した貢献をした方。原則として個人を対象とする。
東京応化科学技術振興財団研究費の助成	(財)東京応化科学技術振興財団 〒211-0012 川崎市中原区中丸子 150 TEL/ FAX 044-435-3116 https://www.tok-foundation.or.jp/	3件	1月22日	11月26日	13件程度 1件につき 100万円 を基準と して増減 有	化学の領域における基礎研究または応用研究を対象とし、その研究が先駆的独創的であり、成果が科学技術の振興に貢献することが期待され得るもので、研究の終了が概ね1年程度もの。公的機関所属の常勤研究者・技術者。
山田科学振興財団研究援助	(財)山田科学振興財団 〒544-8666 大阪市生野区巽西 1-8-1 TEL 06-6758-3745 FAX 06-6758-4811 https://www.yamadazaidan.jp/	8件	2月28日	1月17日	19件程度 1件につき 100～500 万円 総額 4,000 万円	自然科学の基礎研究に対する研究費の援助であり、 実用指向研究は援助の対象としない 。援助金を研究代表者の給与に充てることは出来ない。 (1)萌芽的・独創的研究、(2)新規研究グループで実施される研究、(3)学際性、国際性の観点から見て優れた研究、(4)国際協力研究。当該研究者は代

賞名	授賞団体	本会推薦件数	提出先締切日	本会締切日(必着)	賞金/助成額等	申請資格
						表研究者であることを必要とし、日本の研究機関に所属していること。 ※学会推薦の有無に関わらずweb申請が必要。
本田賞	(公財)本田財団 〒104-0028 中央区八重洲 2-6-20 ホンダ八重洲ビル TEL 03-3274-5125 FAX 03-3274-5103 http://www.hondafoundation.jp	定めなし	3月5日	1月17日	1件 賞状、 副賞1,000 万円	エコテクノロジーの理念に沿った科学技術や社会の発展に顕著な貢献をした個人またはグループ。新発見や新発明といった狭義の意味での科学的、技術的成果に留まらず、直面している問題に対して解決策を見だし応用し、共用していく迄の全過程を視野に、世界中の人々の生活にまで寄与する業績。広範な学術分野また複数の分野をまたぐ学際的分野も対象とする。
江崎玲於奈賞	(財)茨城県科学技術振興財団 〒305-0032 つくば市竹園 2-20-3 TEL 029-861-1205 FAX 029-861-1209 https://www.i-step.org/index.html	2件以内	3月16日	1月17日	原則1名 賞状、 副賞1,000 万円、 記念品	日本国内の研究機関においてナノサイエンスあるいはナノテクノロジーに関する研究に携わり、世界的に評価を受ける顕著な研究業績をあげた研究者。